

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月26日
【会社名】	ベース株式会社
【英訳名】	BASE CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中山 克成
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません
【本店の所在の場所】	東京都千代田区外神田四丁目14番1号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

代表取締役社長中山成成は、当社の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用している。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものである。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全に防止又は発見することができない可能性がある。

2【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

財務報告に係る内部統制の評価は、当事業年度の末日である2025年12月31日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠した。

(1) 評価手続

連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制の評価（以下、「全社統制評価」という。）を行い、その結果を踏まえて選定された業務プロセスに対して内部統制評価（以下、「業務プロセス統制評価」という。）を行った。当該業務プロセス統制評価については、内部統制の有効性に関する評価を行うこととし、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点に基づき整備及び運用状況を評価した。

(2) 評価範囲

事業拠点

事業拠点の選定については、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から、金額的及び質的影響ならびに発生可能性を考慮した。金額的影響の重要性は、売上高及び税引前当期純利益の連結売上高及び連結税金等調整前当期純利益に占める割合により、また、質的影響の重要性は、“規制環境や経営環境の変化による競争力の変化”、“新規雇用者の大幅な増減計画”、“事業の大幅で急速な拡大”等、定性的な11項目に基づき判断している。

連結対象会社については、全ての事業拠点で全社統制評価を実施するのが原則ではあるが、前述の金額的及び質的影響が僅少な事業拠点については、その重要性を鑑みて全社統制評価の対象外とした。

当社及び連結子会社はソフトウェア受託開発事業を行っているため、事業活動の規模を表す指標として売上高が妥当であると判断した。そのため、全社統制評価対象の事業拠点の中で、前連結会計年度の売上高の金額が高い拠点から合算していき、前連結会計年度の連結売上高の概ね2/3に達している当社を「重要な事業拠点」として、業務プロセス統制評価の対象とした。

業務プロセス

業務プロセス統制評価においては、当社はソフトウェア受託開発事業を行っているため、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目を以下の3つとし、それぞれの勘定科目に係る業務プロセスを評価の対象とした。

a) 売上高

売上高は、受注、検収、請求に至る財務報告の根幹をなす業務プロセスを含んでおり、過大計上、早期計上リスク等によって財務報告の信頼性に大きな影響を与える勘定科目であると考え、売上高計上の業務プロセスを評価対象とした。

b) 売掛金

売掛金は、売上からの債権回収、売掛金管理において、一般的に不正や誤謬リスクが発生しやすく、リスクが顕在化した場合に財務報告の信頼性に大きな影響を与えると考え、売掛金計上・回収、売掛金管理の業務プロセスを評価対象とした。

c) 棚卸資産

棚卸資産は、IT特有の実態の見えない資産による架空計上リスクや仕掛品計上処理の不備による正確性の如何によっては財務報告の信頼性に重要な影響を与えると考え、仕掛品計上、原価計算の業務プロセスを評価対象とした。

上記に加え、重要な虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスを財務報告への影響を勘案して重要性の大きい業務プロセスとして評価対象に追加している。

3【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当事業年度末日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効であると判断した。

4【付記事項】

該当事項はありません。

5 【特記事項】

該当事項はありません。